

<進路実現のための主な取り組み>

◇土曜授業・土曜補習

難関国公立大学への進学に対応するため、3年生においては80分の希望制進学補習を4コマ、1・2年生においては、自然学科は50分授業を4コマ、普通科は50分の補習を2コマ行っています。

◇長期休業中の取り組み

夏期・冬期の各長期休業中にも、各学年に応じた補習を設定しています。

◇難関国公立大学2次対策補習

難関国公立大学2次記述問題に対応できる学力の定着を目指し、2年生の後期から希望者を対象に実施します。

◇キャリアアップ講座

外部講師や本校教員が、現代社会の諸問題の中からいくつかのテーマを選び、講演会を実施します。小論文・面接試験対策としても活用しています。

◇希望進路別指導

3年生の3学期には、個人の進路希望に応じて、難関大学記述問題や小論文の添削などの指導を行います。

◇自習室の開放

平日の放課後 19:00までと土曜・祝日に自習室を設けています。時間を有効に使い、集中した自学自習の習慣を身につけることができます。

卒業生メッセージ



山村 鳩馬

平成26年度普通科卒業生
北海道大学文学部進学
京都市立花山中学校卒業



山田 淳也

平成26年度自然学科卒業生
大阪大学工学部進学
京都市立山科中学校卒業



秋田 毬花

平成26年度普通科卒業生
神戸市外国語大学英米学科進学
京都市立向島中学校卒業

僕は校訓である「文武両道」「自主自律」の高校生活に憧れ、桃山高校に入学しました。当初は本当に自分の理想が実現するのか不安でしたが、硬式野球部で部活動に励みながら勉強にも力を入れ、何とか両立できたのではないかと思います。

桃山高校では、本当に多くのことが身につきます。例えば、限られた時間を無駄にしない集中力や計画性などです。日々の授業を大切にして、部活動や学校行事に夢中になって取り組む。そんな桃山高校の原動力がここにあると思います。桃山高校は人間味あふれる学校です。僕自身、頑張っている仲間の姿に励まされたり、先生の言葉に助けられた時が何度もあります。周囲の人たちの支えがあってこそ毎日だったと実感しています。

皆さんもぜひ、この桃山高校で充実した学校生活を送ってほしいと思います。

僕は自然学科で学びながら、弓道部で日々練習に取り組んできました。

自然学科では、施設訪問や海外研修など、ほかでは経験できない魅力的な体験ができます。特に課題研究では、研究テーマの決定から発表まで全て自分たちで行い、普段の授業では学ぶことができない力を身につけることができます。また、授業のペースは速く、授業内容も難しいですが周囲の個性的な仲間とともに乗り越えています。毎日の部活動も決して手を抜くことはありませんでした。

中学生の皆さんもたった一度の高校生活を妥協したくはないでしょう。桃山高校で充実した毎日を過ごしましょう。

桃山高校には、私たちの頑張りたいという気持ちに応えてくれる学校全体の力強いサポートがあります。

先生方は、わからない部分があるときは丁寧に指導してくださり、進路に対する不安などがあれば、いつでも親身に相談に乗ってくださいます。自習室も、ほぼ毎日開放されているので、集中して勉強に打ち込むことができました。

また、私は吹奏楽部に所属していて、三年生の時は部長を務めました。部活に関しては、勉強との両立が大変だとよく言われますが、桃山高校には文武両道を目指し、勉強にも、部活動や学校行事にも一生懸命に取り組む仲間がたくさんいます。私もそんな仲間たちの姿を見て励まされながら最後までがんばることができました。

中学生の皆さんも是非、この桃山高校で充実した高校生活を送ってほしいと思います。

桃山高校に関する質問にお答えします。

Q

普通科と自然科学科はそれぞれどんな特徴がありますか？

A

普通科は中学校で学んだ内容をさらに発展させた普通科目（国語、数学、英語など）を中心に学習します。2年次にはそれぞれの進路希望に応じて、文系、理系の各コースを選択することが可能です。一方、自然科学科では、理数系専門学科の特徴を生かした専門科目（=GS科目）を学ぶとともに、高大連携事業などのSSH事業が数多く設定されています。

Q

普通科1年生の GP コース・SS コースとは何ですか？

A

GP（グローバルパースペクティブ）コース、SS（スーパーサイエンス）コースは、進路希望や学習到達度によるコース分けではなく、生徒一人ひとりの興味、関心に応じて、日々の授業では触れることのできない人文社会科学や自然科学に関する特色あるイベントに参加できるコース分けのことです。GPコースでは国際理解教育（例：希望者によるグアム研修旅行等）の活動に、また、SSコースではSSH事業の一部に参加できます。GP・SSコースともに授業内容や使用教科書などは同じですので、どちらのコースからでも2年次の文系・理系のクラス選択が可能です。

Q

GS（グローバルサイエンス）科目とは何ですか？

A

GS科目は桃山高校独自の教科科目です。数学や理科の内容と重複するものもありますが、普通科の「GS BASIC」、自然科学科の「GSベーシック」のように、英語・理科・情報のように複数の教科を融合した教科横断的な科目を設定しています。たとえば、2年生自然科学科の「GS課題研究」では、グループごとに研究テーマを設定し、実験・データ収集を行った後にプレゼン発表をするなど、単に知識を得るだけでなく、自ら学ぶ探求力を身に付けます。

社会で活躍する卒業生からのメッセージ



江尻 省さん

国立極地研究所 宙空圏研究グループ 助教
名古屋大学大学院理学研究科博士課程卒業
(素粒子宇宙物理学専攻)

桃山高校を卒業してから二十数年。今、私は、国立極地研究所で極域の大気、特に上空100km付近の地球と宇宙の境界領域で引き起こされる様々な自然現象の観測研究をしています。

私の場合は、中学生の頃から研究職を目指していたわけではなく、高校生活の中で覚えた「やりたいことをやる」を心がけて進路を選択してきた結果が研究職でした。「やりたいことをやる」というのは、やりたくないことはやらないということではなく、やりたくないこともやらねばならないこともありますし、やってみた結果、もう二度と立ち直れないんじゃないかなと思うほどの大失敗をすることもあります。ですが、私は、桃山高校での3年間、やりたい、やってみたいと提案したことを先生から止められた記憶がありません。

地学部でも、受験の進路相談でも、無駄だとか無理だといって否定されることが無かったおかげで、成功以上に数多くの失敗を体験しましたが、後悔することはありませんでした。やりたいことをやれば、失敗しても後悔はない。桃山高校での貴重な体験は、今も私を励ましてくれます。



平成14年度卒業生

ソニー株式会社 イメージング・プロダクト&ソリューションセクター DI事業本部

朝比奈 亜貴代さん

奈良先端科学技術大学院大学卒業

桃山高校を卒業して10年、現在はソニーの品川本社でカメラのソフトウェアを設計開発する仕事をしています。お客様をあっと驚かせるような素敵な商品を開発すること、ひいては社会に何らかの形で貢献すること、それが私の志です。「将来は人の役に立つ仕事がしたい」。思い返せば桃山高校時代、これを実現するために自分の力をつけることに夢中でした。

純真な思いを持った切磋琢磨できる同志、熱い思いで向き合い受け止めてくれる先生方に出会うことができ、勉学の時間も部活の時間も、文化祭等の課外活動も、とても充実した日々でした。特に勉学では、長期休暇の集中補講や大学受験の勉強など、学校の中にプラスアルファの勉強の機会が揃っていたことで、くじけそうな時も友達と励ましながら乗り越えることができました。もちろん楽しいことばかりではありませんでしたが、辛いときに乗り越え努力した過程が自分の礎となり、現在も困難に立ち向かう武器となっています。桃山高校が大切とする「自主自律の精神」はまさに、自分がどうしたいか、何を成し遂げたいのか、それを実現させてくれるものです。これから色々な将来を思い描く皆さんも、自分のやってみたいことのために素直にコツコツ頑張って下さい。一人ではできないなあと思うことも、同じ思いを持つ仲間たちと分かち合う中で勇気が沸いてきます。

「努力は人を裏切らない」「念ずれば花開く」、高校時代に進路指導の先生から教わった言葉を今も大切に胸に持っていますが、皆さんも夢を諦めないで挑戦し続けてくださいね。

Q
四年制の国公立大学に進学を希望していますがどのようなコース選択をすればよいですか？

A

普通科では、1年次の夏休み頃に実施する2年次コース選択登録において、進学希望に応じて文系、理系を選んでください。どちらのコースでも国公立大学進学に対応した授業を開設します。ただし、コース決定は1年次の学習成績や、実力テストの成績などが考慮されることもあります。一方、自然学科は理系の難関国公立大学進学に対応したカリキュラムが1年次より設定されています。

Q
勉強と部活動の両立は本当に可能ですか？

A

各教科から多くの課題等が出され、勉強と部活動との両立は大変ですが、徐々に高校のペースに慣れていけば入学直後よりは負担に感じなくなるはずです。本校は定時制課程併置校のため、午後6時までには全ての部活動を終えなければなりませんので、帰宅後に学習時間を確保することができます。また、平日、土曜日には自習室が開放されており、学習アドバイザー（国立大学大学院生）が在室しています。部活終了後に積極的に利用してください。

Q
学生食堂があると聞きましたがいつでも利用可能でしょうか？

A

昼休みに限り営業しています。日替わりでメニューが変わる定食が人気ですが、カレーライスや丼物、めん類、パンなどもあります。



平成11年度卒業生
航空自衛隊 小牧基地 第1輸送航空隊 1等空尉
高原 一憲さん
京都産業大学文化学部卒業

私は、平成12年3月に桃山高校を卒業し、京都産業大学文化学部国際文化学科を経て、平成17年に航空自衛隊に入隊し現在に至ります。

現在、愛知県にある航空自衛隊小牧基地の第1輸送航空隊でC-130H輸送機のパイロットとして勤務しています。C-130H輸送機は、最大92名の人員、又は20tに及ぶ貨物を運べる大型輸送機です。東日本大震災の際には、震災直後から水や食糧、毛布といった救援物資や医療チーム及び患者等を空輸する任務に携わりました。また、国外での任務や訓練も多く、国際平和協力活動に伴う輸送を初めとして、アメリカやオーストラリアといった多国間共同訓練にも参加しています。

私は高校時代に硬式野球部に所属し、野球に没頭する毎日を過ごしていました。3年間真剣に一つのことに取り組むことで身体や精神が鍛えられ、それが今の仕事をする上での糧となっています。

桃山高校は、文武両道の素晴らしい学校です。是非とも桃山高校で有意義な高校生活を過ごし、その後の人生の基礎を築き、かけがえのない宝としてください。



平成18年度卒業生
元青年海外協力隊員（セネガル）
矢野 琴美さん
奈良教育大学教育学部卒業

私は、アフリカのセネガルという国で青年海外協力隊員として活動していました。桃山高校では理数科コースに在籍し、大好きな数学や理科を毎日学ぶことは全然苦痛ではなく、むしろ、同じように理数科科目を得意とする同級生と一緒に勉強することはとても楽しかったです。

桃山高校は、部活動や学校のイベント（文化祭など）もとても盛んなので、飽き性の私にとっては、勉強だけでなく、他にも夢中になれることがあり、高校生活の3年間は本当に充実したものでした。おかげで希望していた大学にも入学でき、大学卒業後すぐに青年海外協力隊に応募し、セネガルに派遣されることに決まりました。セネガルでは、教員養成学校にて理数科教師として、セネガルの理数科授業の質の向上にかかわりました。将来教師になる教師の卵の学生に理数科のおもしろい授業を提案したり、実際に小学校で子どもたちを相手に授業をしたりするなど充実した日々を過ごしました。実際には、文化の違いや言葉の壁に悩まされることも多くありましたが、それ以上に得るものもたくさんあり、セネガルで貴重な体験ができたことに感謝しています。でも、まさか自分がアフリカに住むことになるなんて、高校生のときは思ってもいませんでした。だから、中学生のみなさん、先のことなんてまだわからないかもしれません、まずは高校生活を楽しんでください。それがきっと、素敵な将来へつながっていくのだと思います。応援しています。

平成28年度入試の概要(予定)

前期選抜

自然科学科

●募集定員 80 (前期選抜で定員の100%を選抜)

●内容……①自学力検査 ②報告書 ③面接

※学力検査……各科目50分・100点

【国・英・数・理(自然科学に関する分野の総合的内容)】

普通科

●募集人員 84 (前期選抜で定員の30%を選抜)

●内容……①共通学力検査 ②報告書 ③面接 ④活動実績報告書

※学力検査……各科目50分・50点 【国・数・英】

中期選抜

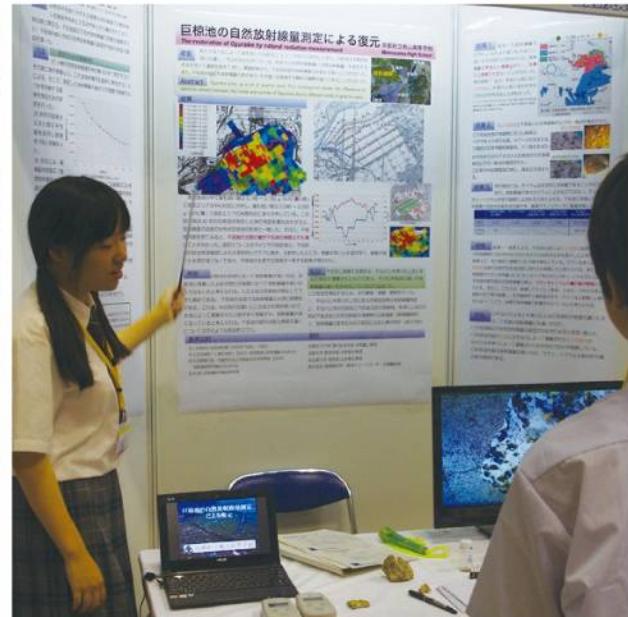
普通科

●募集人員 196 (中期選抜で定員の70%を選抜)

●内容……①共通学力検査 ②報告書

※学力検査……各科目40分・40点 【国・社・数・理・英】

※募集定員・人員は平成27年度実績、平成28年度入試については平成27年8月頃に公表予定の選抜要項で御確認下さい。



過去の入試データ

自然科学科

	募集定員	出願者数(倍率)	受検者数(倍率)	合格者数(倍率)
平成26年度	80	258(3.23)	232(2.90)	86(2.70)
平成27年度	80	208(2.60)	188(2.35)	86(2.19)

普通科

	募集人員	出願者数(倍率)	受検者数(倍率)	合格者数(倍率)
平成26年度	前 84	305(3.63)	289(3.44)	84(3.44)
	中 196	271(1.38)	270(1.38)	196(1.38)
平成27年度	前 84	308(3.67)	289(3.44)	84(3.44)
	中 196	251(1.28)	251(1.28)	196(1.28)

入学年次の諸費用

入学金	5,650円
授業料	約120,000円/年
学校諸費	約54,000円~69,000円
制服一式	約60,000円
体操服(体育館シューズ等含)	約20,000円
教科書・教材費	約25,000円~37,000円

※金額は平成27年度入学生のものですが、学科や選択内容により異なります。

平成27年度 学校説明会等日程

◆第1回（自然学科説明会）

8月29日(土) 午前の部 10:00~11:30 / 午後の部 14:30~16:00

◆第2回（普通科／自然学科説明会、部活動体験・見学）

9月12日(土) 午前の部 9:00～12:00／午後の部 13:30～16:30

◆第3回（普通科／自然学科説明会、部活動体験・見学）

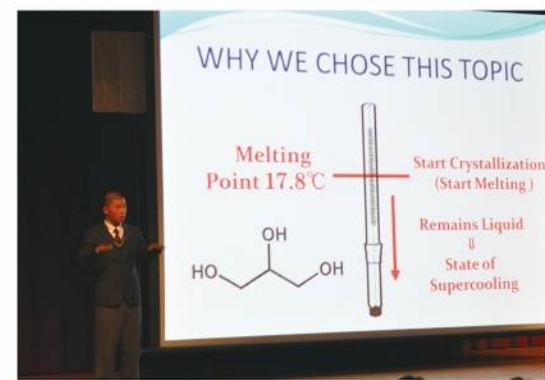
9月26日(土) 午前の部 9:00~12:00 / 午後の部 13:30~16:30

◆第4回（自然学科入試説明会）

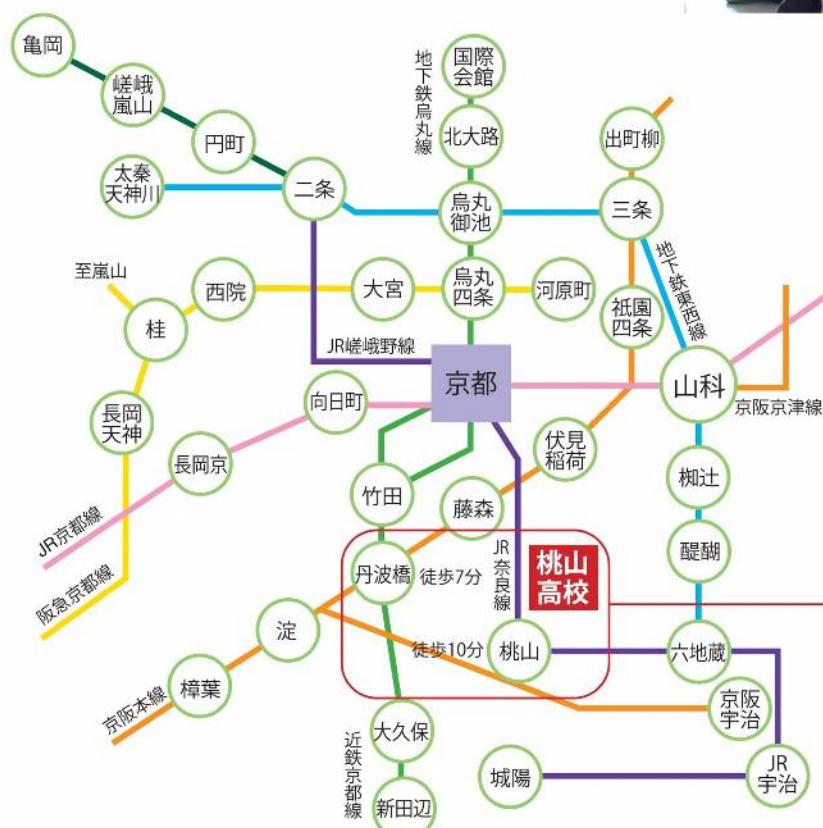
10月31日(土) 10:00~11:30

◆第5回（個別相談会形式による説明会）

12月12日(土) 13:30~16:30



学校へのアクセス



■交通 近鉄・京阪「丹波橋」駅 徒歩7分
JR奈良線「桃山」駅徒歩10分





本校中庭に凛とした風格でたたずむ「知と感性のバランス」の碑は、桃山高校が新制高校として創立50周年を迎えた平成10年に記念として建てられました。出典である「慈育」には、「知識だけを詰め込むなら、機械に記憶させておけばいい。人の能力とは、与えられた情報を信じるか、疑うべきかを判断する知性。そして、選びとった情報を磨き上げる感性である」とされており、その圧倒的な存在感はまさに桃山高校のシンボルです

平成30年 桃山高校100周年



京都府立桃山高等学校

〒612-0063 京都市伏見区桃山毛利長門東町8

TEL 075-601-8387 FAX 075-601-8388

<http://www.kyoto-be.ne.jp/momoyama-hs/>